

Interim Business Report

34th

Mac-House

第34期 中間報告書 2023年3月1日～2023年8月31日

株式会社 **マックハウス**
STANDARD
TOKYO
証券コード：7603

株主の皆様へ



代表取締役会長兼社長
舟橋 浩司

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。第34期第2四半期累計期間（2023年3月1日～2023年8月31日）における事業のご報告をするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期累計期間（2023年3月1日～2023年8月31日）は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、経済活動に緩やかな回復基調がみられるものの、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の上昇、為替相場の変動、またそれに伴う物価上昇など、経済的に先行き不透明な状況が続く中、当社は「暮らしに役立つ商品と企業活動を通じて地域社会に貢献します。」という企業理念のもと、外出機会が増加することで広がるカジュアルウェアの用途の多様性と、コロナ期間を経て新たな価値観を持つお客様のニーズにも対応するライフスタイル提案を行っております。

■上半期概況と今後の取り組み

上半期の重点取り組み事項として、適正在庫への見直しを目的とした滞留商品の処分を進めつつ、地域性、立地特性ごとのお客様ニーズを分析し、品揃えの最適化を図り、競争力強化を目指してまいりました。また仕入と在庫計画の徹底管理による過剰な売価変更の削減、及びプライベートブランドでの機能性商品の開発を積極的に行い、粗利率の改善に努めました。営業利益の確保が最優先とされる現況においては、収益構造の変革を進めており、不採算店舗の閉鎖や徹底したコストの圧縮を図るなど販管費の最適化に着手する一方、収益性の高い既存事業の強化を推進しました。今後につきましても、マルチブランド政策の推進による機能性、デザイン性の向上、売上の核となる重点販売商品の展開など、より日常生活に寄り添うカジュアルウェアの提案を行ってまいります。また、販売スタッフが商品開発や商品プロモーションにおいても活躍の場を広げられるように人材育成にも注力し、お客様満足度を高めてまいります。

なお、配当につきましては、遺憾ではありますが、第2四半期末、期末ともに無配とさせていただきますことを公表しております。引き続き当社は、株主の皆様、従業員、お取引先様等、すべてのステークホルダーのご満足を追求してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

中間期業績ハイライト

売上高 **8,140** 百万円 ▲

既存店売上高は前年同期比2.7%減となりました。また中間期末の店舗数が前年同期末比35店舗減となり、全店売上高前年同期比は、9.4%減となりました。



売上総利益 **3,967** 百万円 ▲

在庫管理、売差抑制を行いました。売上総利益率は前年同期比0.1pt増に止まりました。売上高減により売上総利益は前年同期比9.1pt減となりました。

経常利益 ▲ **361** 百万円 ▲

販売費の減少、一般管理費のコントロールを図ったものの、売上高減により、前年同期比で赤字幅が増しました。



中間純利益 ▲ **495** 百万円 ▲

収益性が悪化している店舗について減損損失を計上しましたが、特別損失の減少により前年同期比で赤字幅が縮小しました。



トピックス

2023年秋冬 重点販売商品



「温暖化・寒冷化対策」として、機能素材を使用した生活密着型ウェアをプライベートブランドで重点販売いたします。メンズ、レディース、キッズのボトムスからトレーナー、フリース、ソックスまで、部屋着にもお出かけ着にも、幅広く着こなせる豊富な商品構成です。



CEDAR CREST.
since 1925



C17
C-SEVENTEEN

<マルチブランド政策>

展開ブランドの再編と新規ブランド導入により、店舗のロケーションや坪数に適應する品揃えを行っています。

また、テイスト別の売場や用途別の陳列により、お客様が選びやすくコーディネートしやすい売場作りを推進いたします。



URBAN COLLECTION

GOOD
crew

Howdy Marie

4 新店紹介

NAVY
イオンモール豊川店
(71坪) 愛知県

2023年4月 OPEN
アメリカンカジュアルをベースに人気ブランドのトレンド商品を多数ラインナップ。



Mac-House
豊田GAZA店
(80坪) 愛知県

2023年10月 OPEN
ターミナル立地の特性を活かしメンズとウイメンズで構成。インナーと服飾雑貨の品揃えを強化。



財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目		当第2四半期末 2023年8月31日	前期末 2023年2月28日
資産の部	流動資産	5,863	7,668
	固定資産	2,890	3,086
	有形固定資産	647	686
	無形固定資産	113	106
	投資その他の資産	2,129	2,294
	資産合計	8,754	10,755
負債の部	流動負債	2,989	4,436
	固定負債	2,401	2,460
	負債合計	5,390	6,896
	純資産の部	3,362	3,858
株主資本	資本金	100	100
	資本剰余金	4,898	4,898
	利益剰余金	△1,555	△1,059
	自己株式	△80	△80
	株主資本合計	3,362	3,858
	新株予約権	—	—
	純資産合計	3,363	3,858
	負債・純資産合計	8,754	10,755

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 自2023年3月1日 至2023年8月31日	前第2四半期(累計) 自2022年3月1日 至2022年8月31日
売上高	8,140	8,982
売上原価	4,173	4,617
売上総利益	3,967	4,365
販売費及び一般管理費	4,359	4,700
営業損失(△)	△392	△335
営業外収益	140	181
営業外費用	109	123
経常損失(△)	△361	△277
特別損失	70	171
税引前四半期純損失(△)	△432	△448
法人税、住民税及び事業税	64	69
法人税等調整額	△1	△2
四半期純損失(△)	△495	△515

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要／配当の状況

会社概要

(2023年8月31日現在)

商号	株式会社マックハウス(英訳名:MAC HOUSE CO.,LTD.)		
本社	東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル		
設立	1990年6月1日		
資本金	100,000,000円		
従業員数	271名		
主要な事業内容	当社は衣料品の小売りを主たる目的としたチェーンストアとして全国的に店舗を展開しております。		

役員

(2023年8月31日現在)

代表取締役会長 兼 社長	舟橋 浩司	取締役	山本 裕之
取締役	坂下 和志	常勤監査役	佐滝 実
取締役	山田 敏章	監査役	小林 茂
取締役	安立 邦広	監査役	井尾 仁志

*取締役のうち、山田 敏章、山本 裕之は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

*監査役のうち、小林 茂、井尾 仁志は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

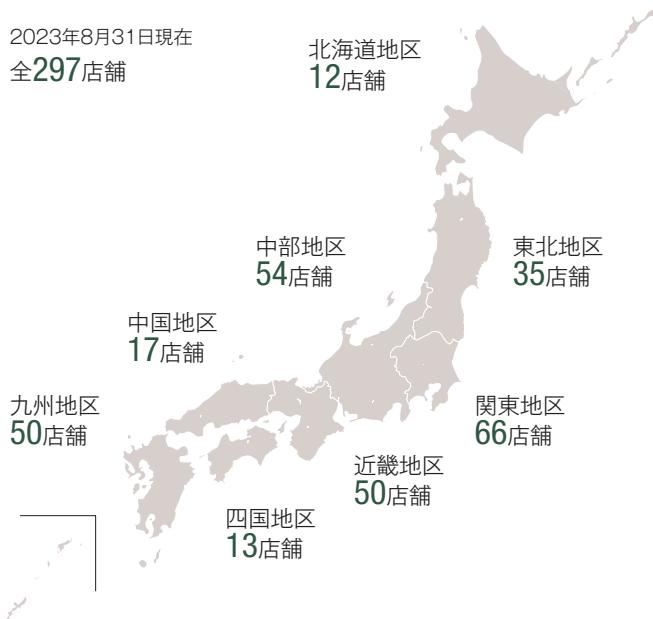
配当の状況

	第32期(2022年2月期)	第33期(2023年2月期)	第34期(2024年2月期)
第2四半期末	—	—	—
期末	—	—	— 予想
年間	—	—	— 予想

地区別店舗分布

2023年8月31日現在

全297店舗



株主メモ

- 事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
- 定時株主総会 毎年5月
- 基準日 毎年2月末日(その他必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
- (配当金受領株主確定日) 期末配当金 毎年2月末日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関
- 同事務取扱場所 東京都府中市日鋼町1-1
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- (同送付先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話：0120-232-711(通話料無料)
- 単元株式数 100株
- 公告の方法 電子公告により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <https://biz-mac-house.jp>

株式会社 マックハウス

〒166-0011 東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル
電話：03-3316-1911(代)

当社オンラインストアのご案内



<https://www.mac-house.co.jp>